

ボトル缶充填機レンタルサービス

FRS *Filling system-Rental-Service*

FRS とは？

FRS は、日本酒をボトル缶に充填するのに必要な機械をお貸しするサービスです。
昨今、日本酒のパッケージがますますバラエティに富み、缶の日本酒も増えていく中、日本酒缶を試してみたいが充填機がない、というお客さまに向けて作られたサービスです。

FRS の仕組みはとても簡単。充填機がお客様の製造場まで運ばれてきますので、それを使ってお客様が充填し、洗浄して返送するだけです。
FRS の主な貸出充填機器は、LN（液体窒素）充填機、キャッパー、シュリンカーです。お客様のご要望に合わせて、必要な付帯機器についてもご相談に応じます。
(詳しくは右ページの「ボトル缶に詰めるには？」をご覧ください)

初めてお使いいただく場合には、機器設置・取扱の安心サポートがつきますので、安全・スムーズにご利用いただけます。
大量生産向けと思われるがちな缶も、このサービスを利用すれば 1,000 缶から作ることが可能です。
ぜひこの機会に、FRS をお試しください。

充填機レンタルの流れ



※初回充填は充填指導、サポート付

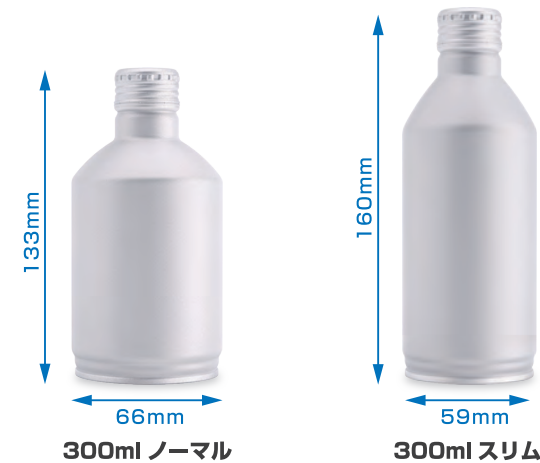


最少オーダー数量は？

1 商品あたり、1,000 缶からお受けいたします。
(3,000 缶以上は別途お問い合わせください。)

缶のバリエーション

手軽さ重視の 300ml 容量を取りそろえております。300ml ノーマルは流通も安心の商品化実績多数、自動販売機にも対応。300ml スリムも、新しく作られたスタイリッシュなボトル缶でコンビニ採用(リーチイン陳列)の実績があります。



300ml ノーマルオプション品

角型コップ

兜型コップ



300ml ノーマルには、お酒を注いで飲めるコップ(樹脂製)をオプションで付けることが出来ます。おみやげ品で好評のオプションです。

ボトル缶に詰めるには？

液体窒素充填が必須

アルミ缶は薄く、軽いめ潰れないように LN(液体窒素)充填が必要です。また日本酒の品質を保つために LN 充填による酸素置換が重要です。なお、アルミボトル缶に合わせたキャッピングツールが必要となります。

工 程	使用機器	必要なユーティリティ
LN(液体窒素) 充填	LN 充填機	電源 100V、LN(ボンベ)
キャップ巻き締め	キャッパー	電源 三相 200V
ラベルシュリンク	シュリンカー	電源 三相 200V 100A

※検査機器、その他に関してはご相談ください。

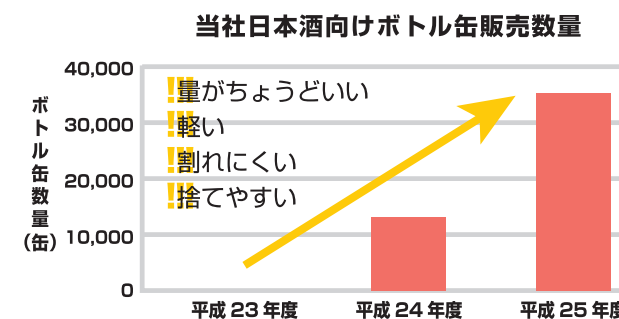
各種料金

充填機レンタル料	無料
充填機送料(往復)	実費
充填機設置・取扱サポート料	初回無料
ボトル缶代	別途見積り
その他包材代	別途見積り
容器適性評価試験料	無料
企画・デザイン制作料	初回無料

なぜ日本酒でボトル缶なの？

手軽さがマッチする新しい容器

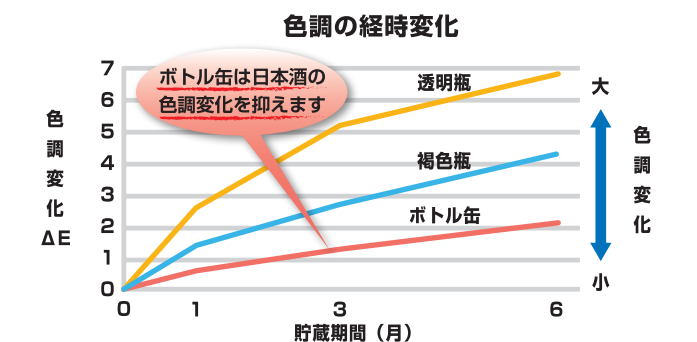
ここ数年で、日本酒でのボトル缶需要が大きく伸びています。日本酒ユーザーの「もっと手軽に日本酒を買いたい」というニーズに、ボトル缶の「量がちょうどいい、軽い、割れにくい、捨てやすい」という特徴がマッチしたことが理由のひとつです。(当社調べ)



長期間、高品質な日本酒を

ボトル缶は遮光性や酸素バリア性に優れているので、日本酒を長期間高品質に保つことが出来ます。フレーバー試験もパスしており、日本酒に適した容器であることが実証されています。当社パネラーによる官能評価で、褐色ビン(3ヶ月貯蔵品)との差はありません。

※当社では飲料容器メーカーとして長年培ったフレーバー品質保証の技術を活かし、厳しい基準を設けたパネラー育成を行っています。



大和製罐はお客様のものづくりをトータルサポートいたします



大和製罐株式会社



ボトル缶充填機レンタルサービス

FRS
Filling system-Rental-Service

 **DAIWA CAN**
SOLUTION & INVENTION